

## 第9期(2022年度)事業計画

### 1. 事業目標

**自己研鑽活動** 訪問看護認定看護師としての自己研鑽、もしくは訪問看護の質の向上に資する内容を実施する。

**地域貢献活動** 自身の経験を活かし、訪問看護認定看護師が社会資源となるような活動を行う。

**組織力強化** 組織力を高め、社会へ情報発信を行う。

### 2. 事業内容

#### 自己研鑽活動

##### (1) ブロック活動

①自己研鑽の研修 ②交流会 ③研究活動 ④地域向け研修会 ⑤会議 ⑥その他 を主な活動とし、全国9ブロックで年間2回程度の活動を実施。9月までに次年度計画提出する。

##### (2) 総会及び同時開催研修会・交流会

協議会会員が一堂に会する場を、合計2回設ける。春期はオンライン、秋期はハイブリッドを予定。

【評価】いずれも報告書提出及びアンケートにて満足度を評価する（8割満足目標）

#### 地域貢献活動

##### (3) 訪問看護事業所の運営及び多機能化へのコンサルテーション活動

① 座談会式相談会「訪問看護相談カフェ」を1回開催（会員より4名選出+1名理事）

② ①の参加者の中から希望者のみマンツーマンでの相談「個別 Web 相談」を1回開催（①兼任）

③ 多機能化を検討している方向けのオンラインセミナー（多機能化開設事例）を1回開催。協議会 HP で会員の多機能化事業所を紹介（会員より2名選出+1名理事）

【評価】①及び③ 各参加者20名の実施・アンケートにて満足度評価（8割満足目標）

##### (4) 報酬改定に向けた活動

2024年度W改定に向けた提言案の作成（会員より2名選出+1名理事）

【評価】前年度実施調査を元に提言テーマの決定と提言内容の作成。次年度の提出計画をたてる

(5) 訪問看護認定看護師による書籍製作

協議会会員の知識と経験を詰め込んだ書籍の制作

**組織力強化**

(6) ホームページや SNS 管理及び P R 活動

ホームページや Facebook による情報発信、事業報告書及びパンフレットの制作・配布、理事会年 3 回実施・理事ブロック長合同会議年 2 回実施・入会促進 PR

【評価】協議会パンフレット・活動報告書・入会率の向上（訪問看護認定看護師の 6 割確保）

(7) 法人化 10 周年プロジェクト

在宅ケア認定看護師の受入れに伴う組織体制の整備と、2023 年度の法人化 10 周年に向けた企画検討